【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公開番号】特開2001-24294(P2001-24294A)
【公開日】平成13年1月26日(2001.1.26)
【出願番号】特願平11-195923
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｋ　1/02　(2006.01)
Ｈ０５Ｋ　3/34　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｋ　1/02　Ｑ
Ｈ０５Ｋ　3/34　５０１Ｚ
Ｈ０５Ｋ　3/34　５０７Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年7月4日(2006.7.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プリント配線基板に於いて、外部端子と部品を搭載する為のランドとを連結するリードパターンの一部分に蛇行状の異形パターンを備え、該部に所要量の半田を貯留せしめるように構成したことを特徴とするプリント配線基板。
【請求項２】
前記蛇行状のパターンに代えて格子状の異形パターンとしたことを特徴とする請求項１記載のプリント配線基板。
【請求項３】
プリント配線基板に於いて、外部端子から延長するリードパターンと部品を搭載する為のランドから延長するリードパターンとを間隔を隔して近傍配置された異形パターンを備え、更に、前記それぞれのリードパターンの間を跨るよう半田を塗布し両リードパターン間を導通するよう構成したことを特徴とするプリント配線基板。
【請求項４】
前記異形パターンを櫛形電極状に構成したことを特徴とする請求項３記載のプリント配線基板。
【請求項５】
前記異形パターンを前記基板に形成した凹陥部内に設けたことを特徴とする請求項１乃至請求項４記載のプリント配線基板。
【請求項６】
請求項１乃至請求項５記載のプリント配線基板を用いて構成されていることを特徴とする電子装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】

請求項３記載の発明はプリント配線基板に於いて、外部端子から延長するリードパターンと部品を搭載する為のランドから延長するリードパターンとを間隔を隔して近傍配置された異形パターンを備え、更に、前記それぞれのリードパターンの間を跨るよう半田を塗布し両リードパターン間を導通するよう構成したことを特徴としている。